





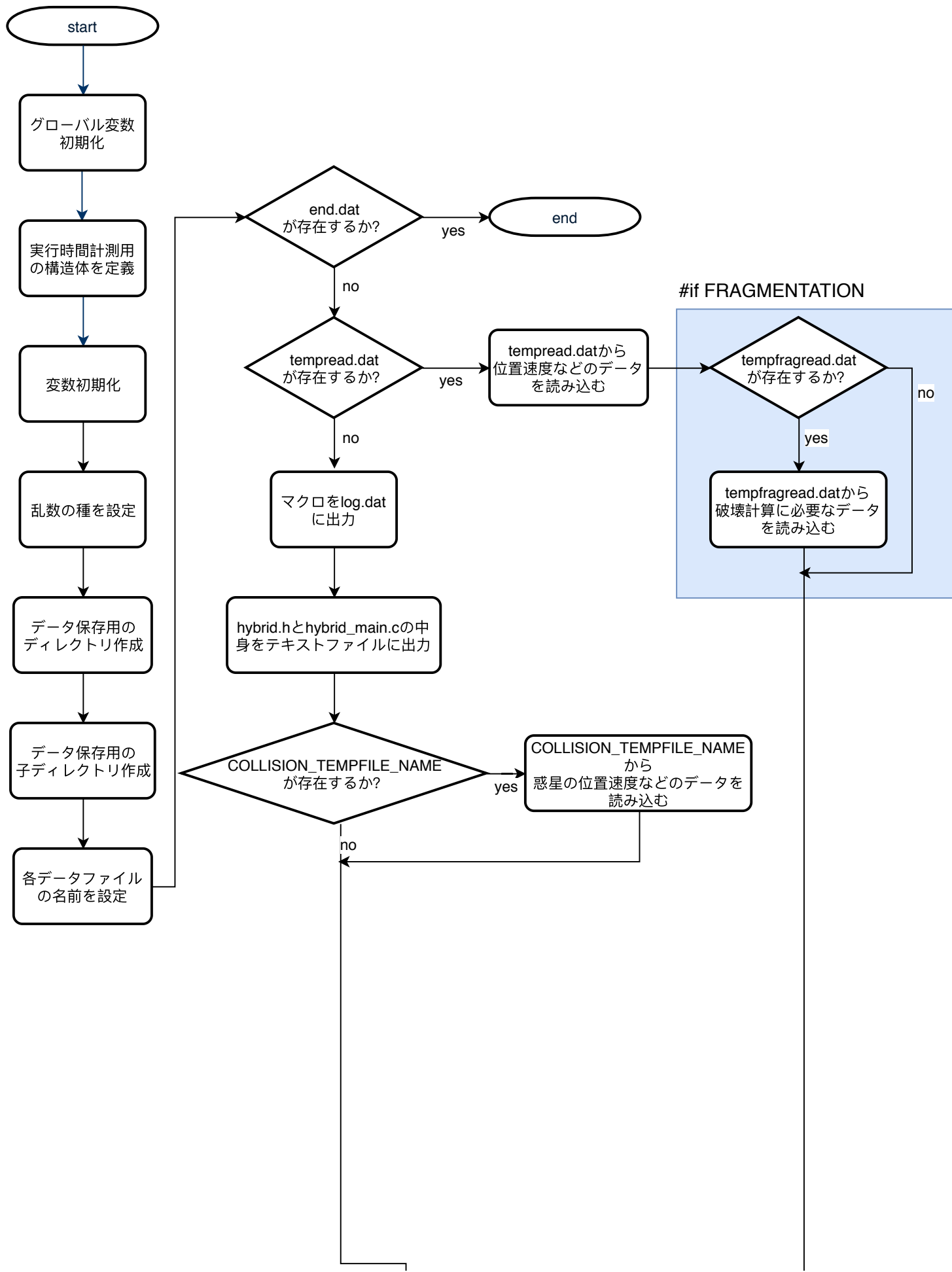




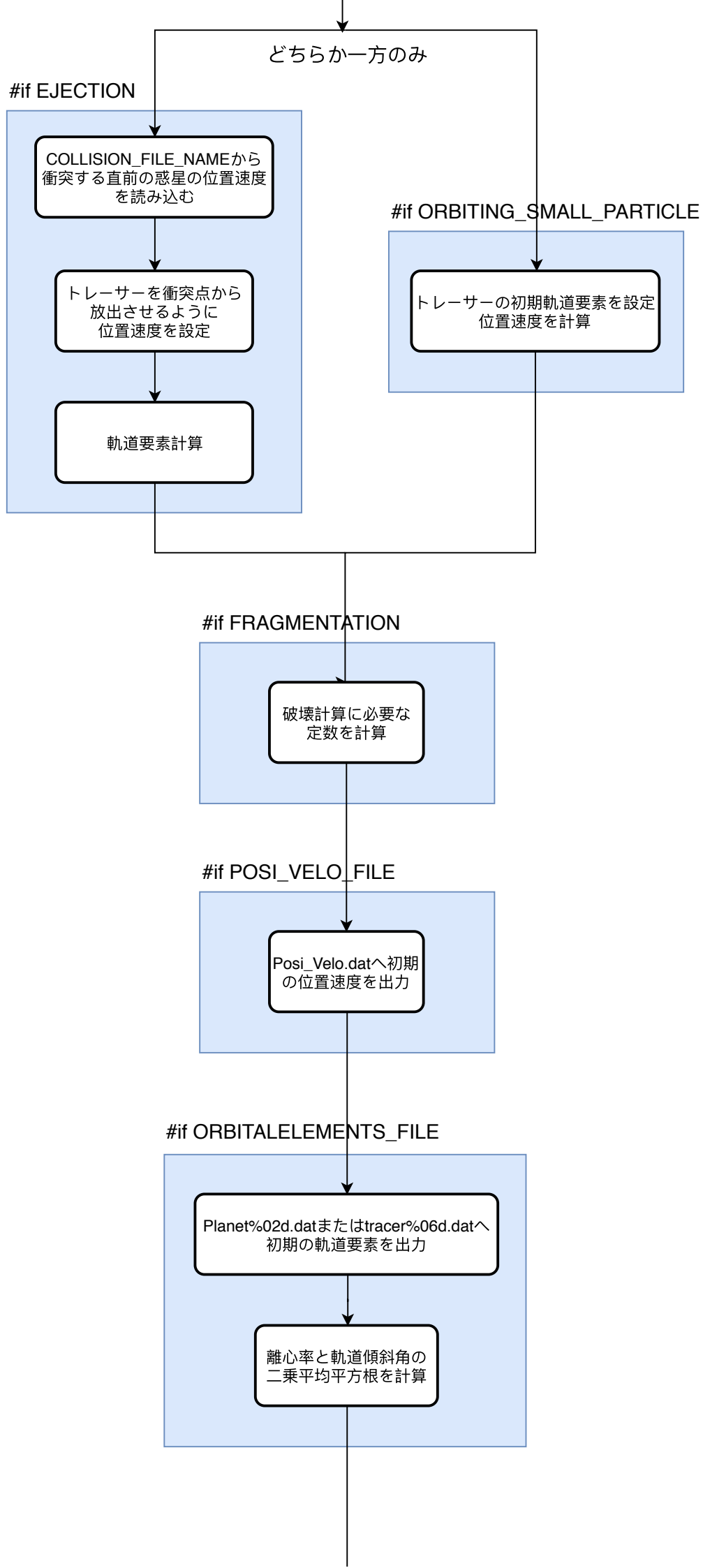


# ISOYAforSaturn : 巨大衝突した天体から破片を放出させる計算

## hybrid\_main.c

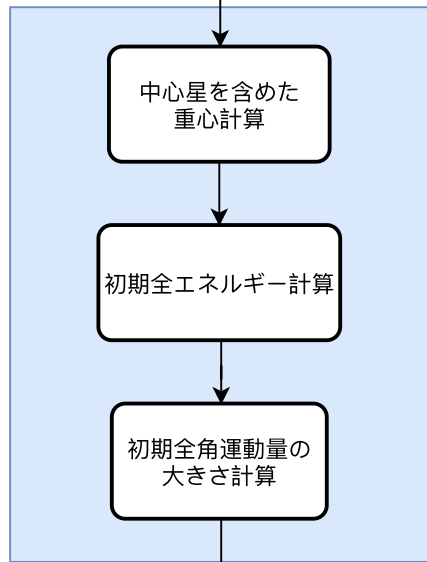








#if ENERGY\_FILE



初期加速度と加加速度  
を計算

初期タイムステップ計算  
2進数に設定

ヒープソートを用い  
タイムステップが小さ  
な順に粒子を並び替え

タイムステップが一番  
小さい粒子集団の総数  
をn\_i\_sysとする

タイムステップが一番  
小さい粒子集団のうち  
一番若い粒子番号を  
i\_sysとする

基準とする惑星の軌道長半径から  
 $\pm 0.5 \cdot \text{DELTA\_HILL} \cdot$   
(相互ヒル半径)の範囲にいる粒子の総  
数をcenterとする  
それより内側にいる粒子の総数をinner、  
外側にいる粒子の総数をouterとする

#endif ENERGY\_FILE



#if TRACERLIST\_FILE

